

## 6. 国際的な協力の取組

### 6 1 知見をいかした国際協力の取組(問 19)

#### 【全体的な傾向】

- 環境保全に関する知見を活かした国際協力の取組について、実施率(既に実施中)をみると、全体的には非常に少ないのが現状である。また、「検討中」はいずれも「実施中」よりも少ない。
- 取組項目別みると、『研修員の受け入れ』(実施中 5.0%) がやや多いが、より積極的な取組である『国際会議等への参加』(同 3.4%) や『人材派遣や技術指導・協力』(同 3.2%)、『国際会議等の開催』(同 2.0%) は少ない。

図表 III-97 環境保全に関する国際協力の取組(全体)

(n=1,452) ( % )

取組項目	既に実施中	現在検討中	予定はない
(1) 開発途上国への人材派遣や技術指導・協力	3.2	1.0	94.1
(2) 開発途上国からの研修員の受け入れ	5.0	0.8	92.5
(3) 環境保全に関する国際会議等の開催	2.0	0.8	95.5
(4) 環境保全に関する国際会議等への参加	3.4	1.0	93.8

#### 【基本属性別の特徴】

- 全体的には国際協力への取組団体の割合は非常に低いが、都道府県と政令指定都市の国際的取組の実施率は項目によっては50%を越え、かなり積極的である。
- 市区町村では、いずれの取組についても実施率は非常に低く、1~2%前後である。

図表 III-98 環境保全に関する国際協力の取組(基本属性別) ( % )

取組項目	都道府県 n = 46		政令指定都市 n = 16		市区町村 n = 1,390	
	実施中	検討中	実施中	検討中	実施中	検討中
(1) 開発途上国への人材派遣や技術指導・協力	58.7	4.3	56.3	12.5	0.7	0.8
(2) 開発途上国からの研修員の受け入れ	71.7	6.5	68.8	12.5	2.1	0.5
(3) 環境保全に関する国際会議等の開催	23.9	2.2	56.3	6.3	0.6	0.7
(4) 環境保全に関する国際会議等への参加	39.1	4.3	68.8	6.3	1.5	0.9

#### 【市区町村(政令指定都市を除く)の属性別の特徴】

- 市区町村について人口規模別でみると、「10万人以上」が突出しており、「10万人未満」の規模では非常に限られた団体でしか国際協力への取組はみられない。

図表 III-99 市区町村における環境保全に関する国際協力の取組(人口別:政令指定都市含まず)

(n=1,390) (団体数)

取組項目	1万人未満	1~3万人未満	3~5万人未満	5~10万人未満	10万人以上
(1) 開発途上国への人材派遣や技術指導・協力	0	1	1	1	7
(2) 開発途上国からの研修員の受け入れ	2	3	1	2	21
(3) 環境保全に関する国際会議等の開催	1	1	0	0	7
(4) 環境保全に関する国際会議等への参加	1	2	1	2	15